

決算委員会の審議からご報告

町財政の現状

- 平成23年度決算は、2億987万円の黒字
この数年1億～2億円の黒字がつづいている
- LCC(ピーチ航空)の関連で、2億円の増収
空港2期島の竣工で来年度は新たに1億円増収
平成23年度の空港関連税収は、約25億円
- たばこ税収は、7億7300万円収入して
いますが、田尻町の“手もと”に残しておける
最大限の金額は、1億4500万円だけです。
それ以上の収入は、“分不相応”となり
大阪府に交付する仕組みになっています。
- 一般会計の借金は、24億4千万円で前年度より
3億6千万円減少
- 一般会計の貯金は、38億8千万円で前年度より
4億7千万円増加
- 平成23年度は、露ノ口町営住宅建替用地を
売却し、6千万円の収入
- 平成23年度は、借金返済のための新たな
積みたてに1億円。小学校の改修・エアコン
設置に8500万円支出
- 平成23年7月から、小3→中3まで引き上げた
医療費助成制度で、23年度決算で、2,200万円
22年度と比べて、700万円増加。
月平均利用数は、22年度834人 23年度1136人

南海電鉄「吉見ノ里」駅 10/1～「終日無人化」を強行

9月20日頃から、「吉見ノ里」駅窓口にて「駅員の配置時間を変更」のお知らせ、張り紙をして、「終日無人化実施」の真相を隠したまま、南海電鉄は、10月1日から「吉見ノ里」駅の「終日無人化」を強行しました。しかし、私たち共産党議員団が、町長室で9月26日に原町長に会い真相を伝えたことで、原町長は、すぐさま南海電鉄に「無人化は困る」と抗議しました。

原町長から直接ご報告いただいたところでは、南海電鉄側は、急ぎよ28日に関係部

長が来庁し、原町長と面談。原町長は、大阪府警察学校が来年4月に開校し、最寄り駅となること、通学路となっている危険な踏切を拡幅するために南海電鉄と協議中であることなど、田尻町の事情を話し「無人化の見直し」を求めました。その後、南海電鉄は、原町長にたいして、朝7時30分～8時30分まで駅員を配置することを通告してきたといわれています。現在、朝の1時間、窓口は閉鎖されたままですが、羽倉崎駅の駅員が来ています。

利用者・町長らの「安全は？」の抗議で
南海は、朝7時30分～8時30分 駅員を配置



小川・吉開 検索

田尻町支部党活動募金
1口200円のお願い

なんでも相談は
月・水・金の
午前10時～正午
465-9939

10月の弁護士相談は、
12日(金)
夕方6時～8時
事前予約が必要ですよ

日本共産党の候補者 (4人ととも現職)

泉南市議会議員選挙

松本かよ子

わけ信子

なりた政彦

大森和夫

10月14日告示 21日投票

泉南市の親戚・友人・知人に
“ご支援のお願い”を！お願いします。

定数が2削減18となった泉南市議選では、日本共産党は、右の現職4名氏の議席確保を目指し「命と暮らし優先、市民誰もが希望を持てる泉南市に」と訴え、候補者を先頭に宣伝対話、支持拡大に総力を挙げて奮闘しています。私たち議員団・支部も支援にでかかっています。泉南市4名の共産党議員団は、国保税で市当局が一昨年と昨年に2度引き上げを提案。共産党は、財源をいかにして議会で反対の論陣を張る一方、市民とともに署名を集め、計6千人を超えた署名を力に値上げを2年連続でストップさせるなどの活躍が光っています。

応募条件

- 計算後の月収が158,000円以下
裁量世帯は、214,000円以下
- 住宅に困っている
- 高齢者・母子・障がい者などの福祉世帯であること
- 3寝室であるため、入居人数は、2人以上

申込み受付は、15日まで

申込みはインターネット及び書類で
書類は、役場別館にあります。

府営「田尻りんくう」
2棟506号室 入居募集